

YDU-3F

USB 接続デジタル顕微鏡

— 内 容 —

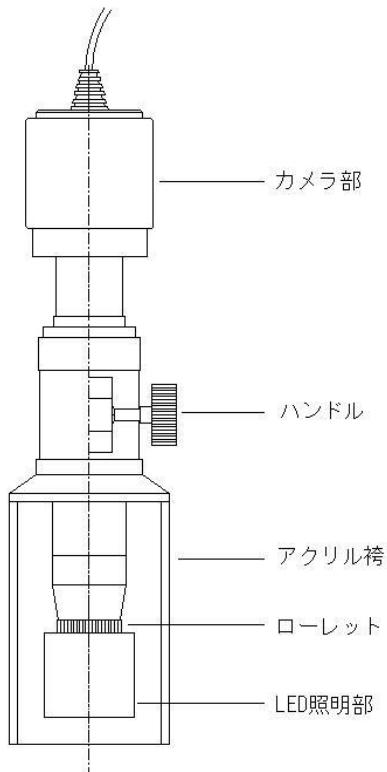
- ・製品情報
- ・ドライバのインストール手順
- ・ソフトウェアの取扱説明

・ 目次・

I	製品詳細	1
1.	各部名称と基本説明	1
2.	仕様	2
II	インストールと設定	3
1.	ドライバソフトウェアのインストール	3
2.	ソフトウェアのインストール	5
III	ビューアソフトの基本説明	8
1.	操作画面	8
2.	基本的な使い方	9
2-1	観察	
2-2	撮影	
2-3	画像処理	
2-4	測定	
2-5	保存と再生	
	注意事項	15

I . 製品詳細

1 . 各部名称と基本説明



- 付属物は「YDU-F 本体」、「ライトコントローラー」、「AC 電源」、「USB 電源ケーブル」、「取扱説明書」、「CD-ROM」です。
- 本製品のカメラドライバソフトと専用ビュワーをパソコンにインストールして下さい。インストールの手順は後のページをご参照下さい。
- LED 照明部の電源ケーブルに「ライトコントローラー」と「AC 電源」を繋ぎます。照明の明るさは、「ライトコントローラー」で調整します。「AC 電源」の換わりに「USB 電源ケーブル」を用いることも可能です。(※1)
- ハンドルを回し、ピントが合う位置まで調節してください。

※1：USB 電源ケーブルは補助的なものであり、電圧等の関係でご使用いただけない場合もございます。

2. 仕様

製 品 名	USB 接続デジタル顕微鏡（300万画素）
総 合 倍 率	固定倍率式（50×、100×、200×、400×、600×から選択）
データの出力	USB ポートを利用（USB ver 2.0 専用）
カメラ部電源	USB ポートより供給
照明装置	白色 LED 8 灯
表示可能画像サイズ ／フレームレート	300 万画素
	2048×1536 Pixels ／ 10fps
	1024×768 Pixels ／ 25fps
動作環境	CPU Intel Pentium4 1.7GHz 以上
	メモリ 1GB 以上推奨
	OS Windows 7、8、8.1、10
	I/F USB2.0 専用
付属物	YDU-F 本体、ライトコントローラー、AC 電源、 USB 電源ケーブル、CD-ROM、取扱説明書、

II. インストールと設定

本ソフトウェアは、弊社カメラ専用の画像処理&測定ソフトです。

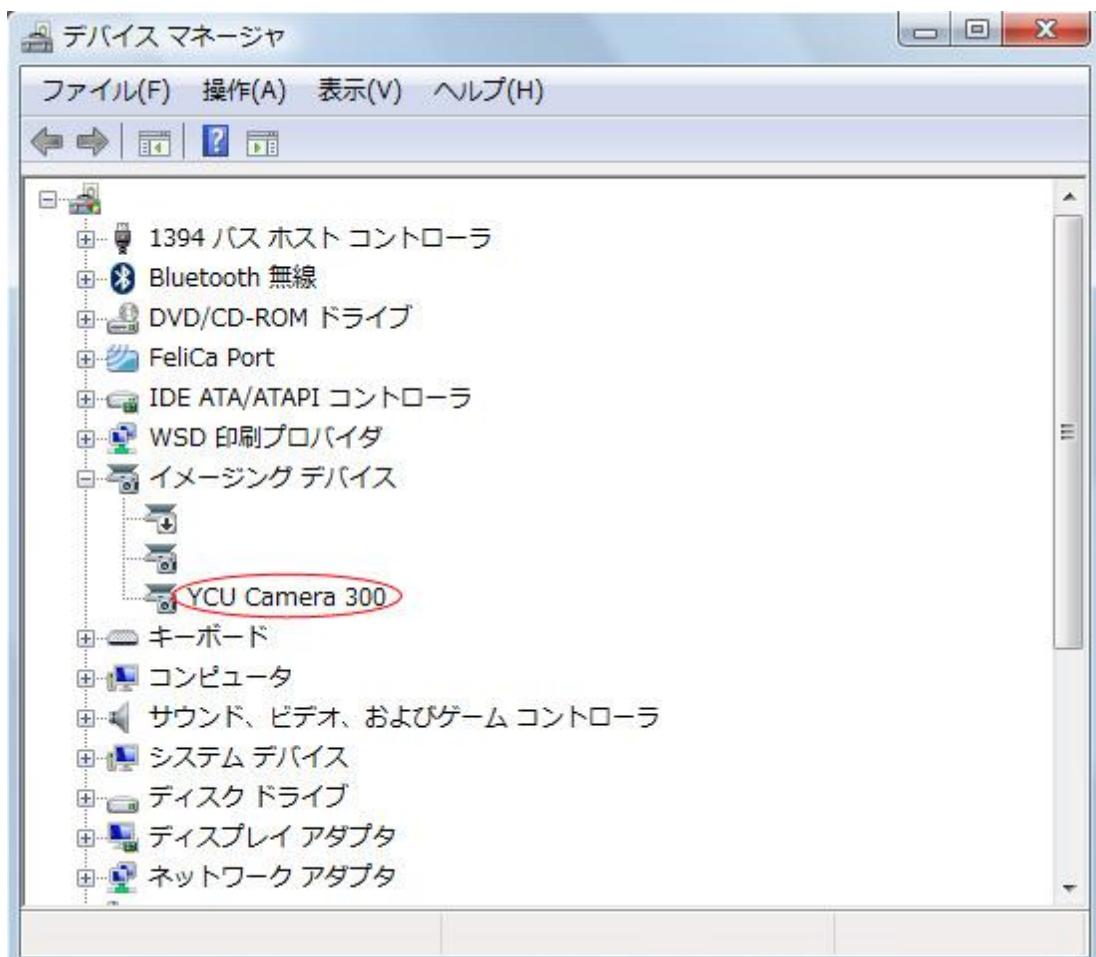
ライブ映像は各画像サイズで観察可能の他、フルスクリーンでの観察も可能です。また、ワンクリックでホワイトバランスや露出を自動的に適切な値に設定できるため、画面設定がとても簡単です。

測定機能は、2点間距離、角度、平行線、曲線、四角形や丸形、多角形の測定など、基本的な計測に対応しており、静止画だけでなくライブ映像での測定も可能です。

そして、撮影した画像を処理する画像処理機能は、ぼかし、シャープ化、回転、色調・彩度・明度調節等、基本的な機能に加え、とても便利な画像合成機能も備わっています。

1. ドライバのインストール

- ① カメラのUSBケーブルをPCに接続します。すると、パソコンが自動的にドライバーのインストールを開始します。
- ② デバイスマネージャを開き、イメージングデバイスに「YCU Camera 300」があることを確認してください。※1



※1 : YCU Camera 以外のイメージングデバイスがある場合は、それらを全て『無効』にしてください。

『有効』にしている場合、正常に起動しない場合が御座います。

- ③ 自動的にドライバがインストールされなかった場合は、デバイスマネージャ内よりドライバの更新をしてください。その際、CD-ROM 内を指定して更新してください。

2. ソフトウェアのインストール

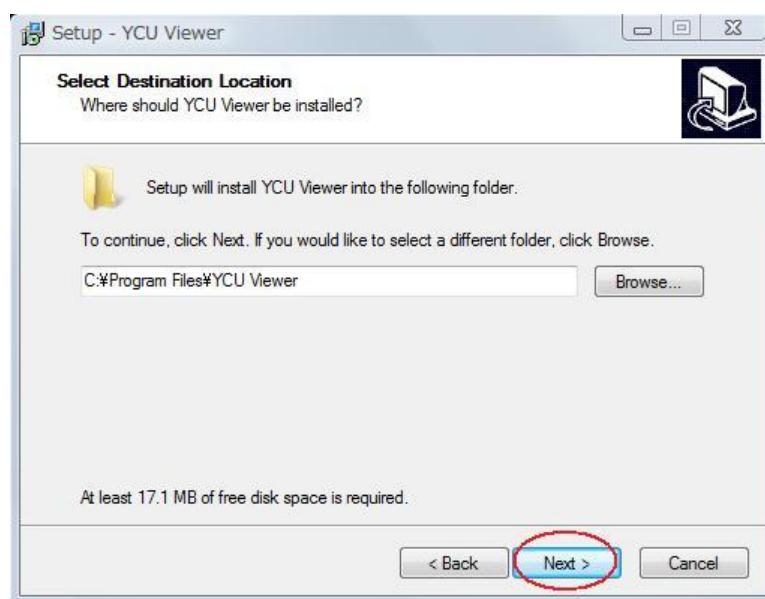
- ① カメラのUSBケーブルをパソコンに差し込みます。
- ② 次に、CD-ROMの中にある YCU_Visual_Setup ファイルをクリックして実行します。



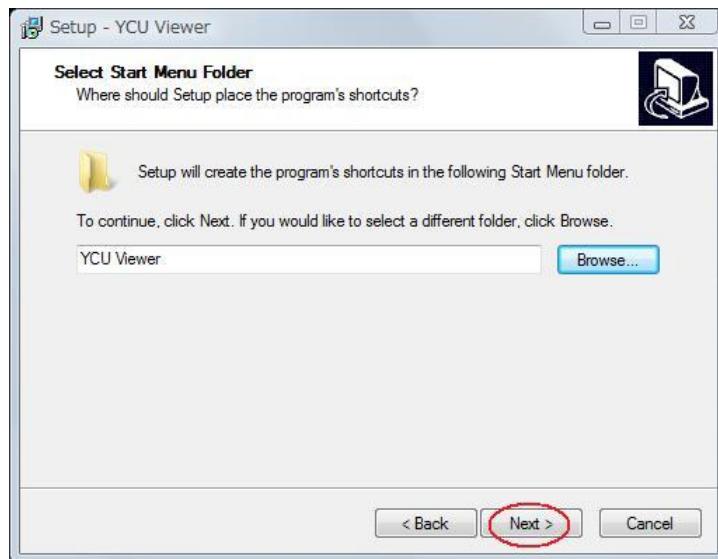
- ③ 画面が表示されたら、「Next」をクリックします。



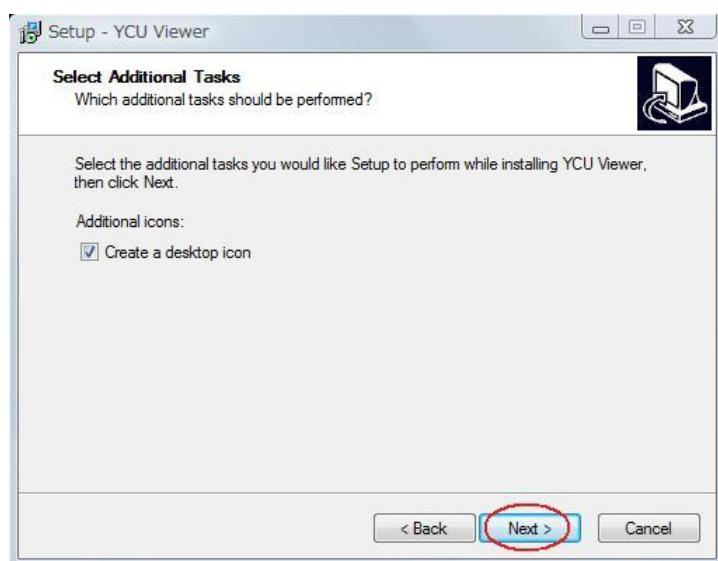
- ④ 「Next」をクリックします。



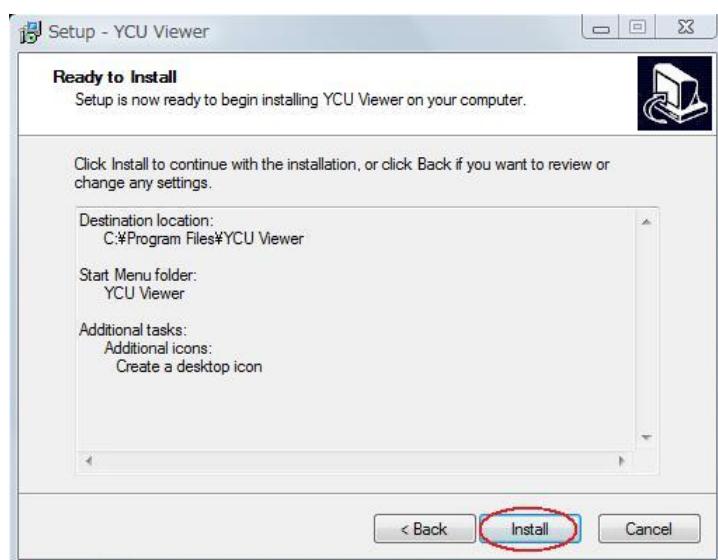
⑤ 「Next」 をクリックします。



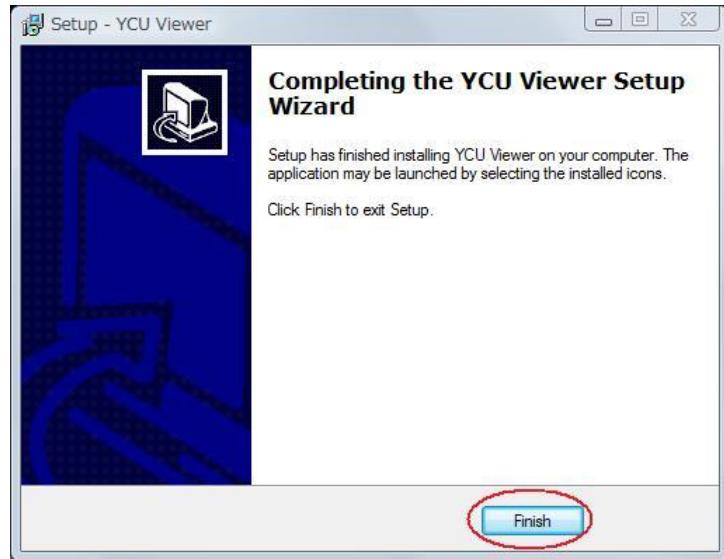
⑥ 「Next」 をクリックします。



⑦ 「Next」 をクリックし、インストールを開始します。



⑧ 「Finish」をクリックして、インストール完了です。

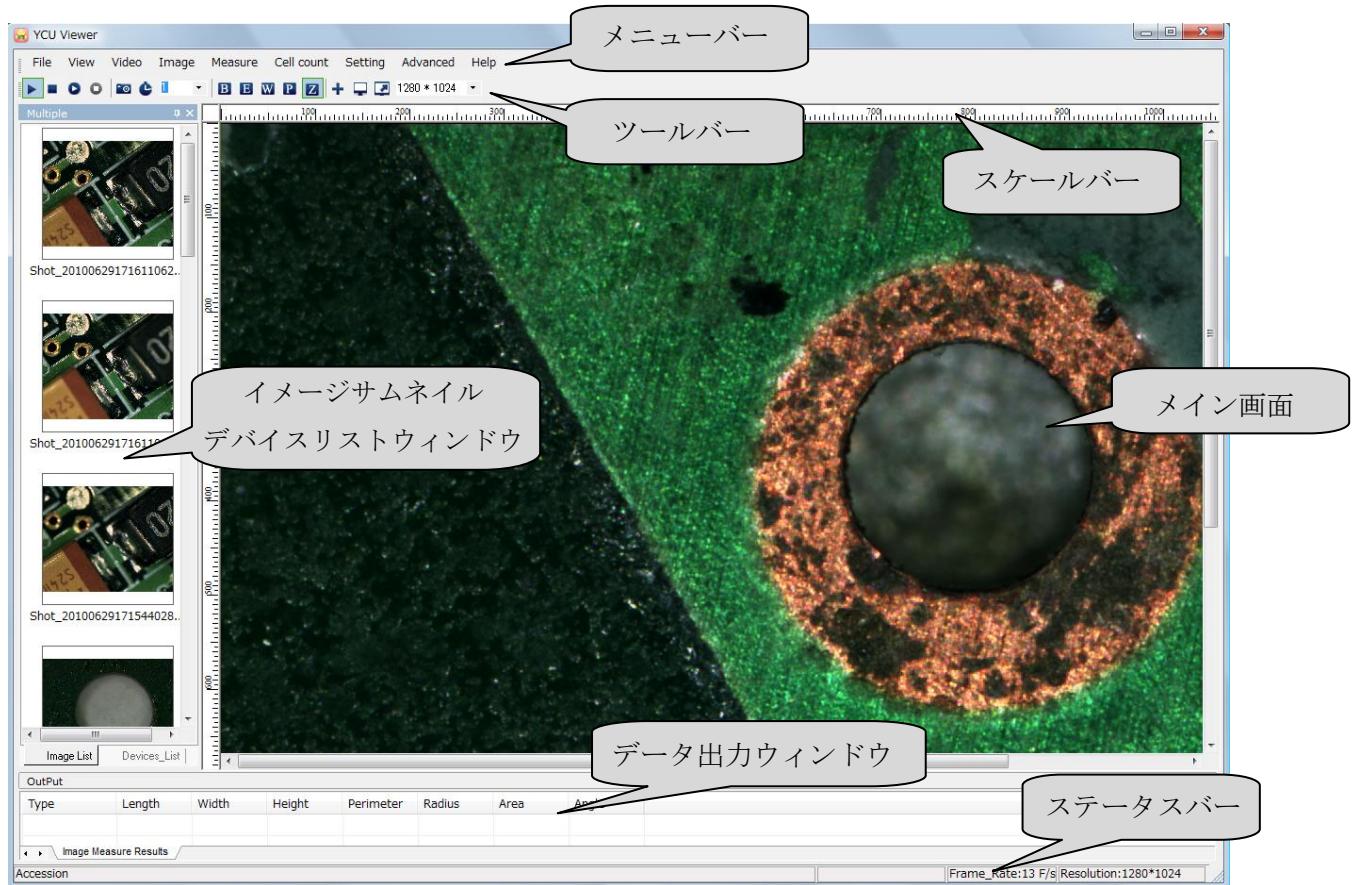


⑨ インストールが完了しますと、ディスクトップにショートカットアイコンが表示されます。



II. ビューアソフトの基本説明

1. 操作画面



- ◇ メニューバー
- ◇ ツールバー
- ◇ スケールバー
- ◇ メイン画面（作業画面）
- ◇ イメージサムネイルとデバイスリストウィンドウ
- ◇ データ出力ウィンドウ
- ◇ ステータスバー

メイン画面は大きく7つに分類できます。最上部にはメニューバーがあり、ここから様々な機能を開くことができます。

その下には計測を素早く、簡単に行えるよう、測定機能などのツールバーがあります。画面左の「イメージサムネイルとデバイスリストウィンドウ」には撮影した静止画や、編集・測定し、保存した画像が縮小サイズで表示されます（ファイル名順）。

縮小画像をダブルクリックするだけで、メイン画面で見ることができます。画面下部のデータ出力ウィンドウには測定した数値が瞬時に表示されます。

2. 基本的な使い方

2-1 観察

- ① カメラのUSBコードをパソコンのUSBポートに差し込みます。その後、ディスクトップにある、ソフトのショートカットアイコンをダブルクリックして、ソフトを開きます。

※この時、USBコードを差し込まずにソフトを開こうとしても、開くことができませんのでご注意ください。

- ② 画面の上部にあるツールバーの「Preview」アイコンをクリックすると、ライブ映像を見る事ができます。



- ③ ホワイトバランスは白い紙などを映して頂き、その状態でツールバーにある「W AWB」アイコンをクリックすると、自動的にホワイトバランスを合わせる事が出来ます。

2-2 撮影

- ① ライブ映像で観察中、ツールバーの「Snap」アイコンをクリックすると、ライブ映像を静止画で撮影できます。撮影された静止画は、画面左にある「Image List」に表示されます。また同時に「C:\Program Files\YCU Viewer\photo」のフォルダー内にも保存されます。

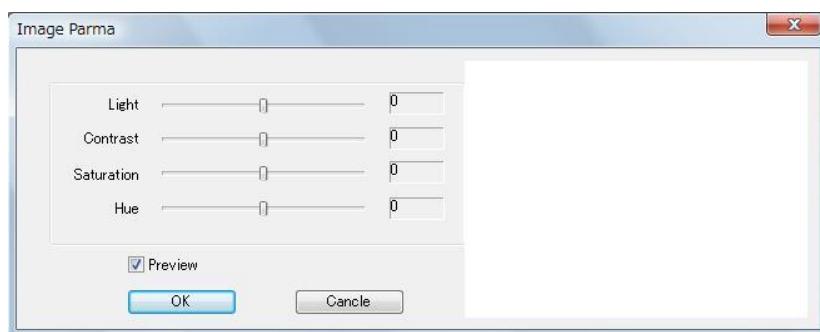
- ② 動画撮影は、ツールバーの「Capture」アイコンをクリックすると動画撮影が開始されます。停止したい場合は「Cap stop」をクリックすると撮影を停止します。撮影した動画は、自動的に「C:\Program Files\YCU Viewer\Video Capture」のフォルダー内に保存されます。

2-3 画像処理

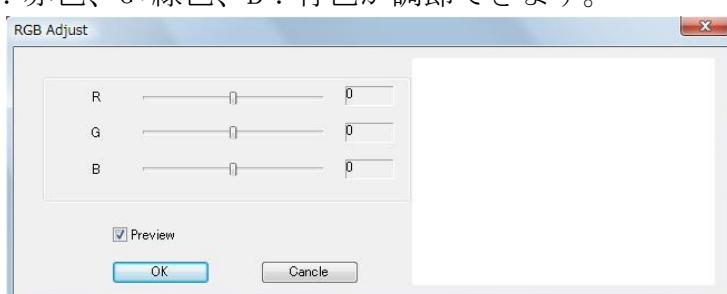
ツールバーの右側にある9つのアイコン  を使用します。

アイコン	名 称	機 能
	Fuzzy	ぼかす
	Sharpen	シャープ
	Embossment	浮き彫り
	Mirror	左右反転
	Reverse	色反転
	Edge	輪郭抽出
	Rotate	回転 (90, 180, 270 度より選択)
	Parameters	色調・彩度・明度調節
	RGB	RGB 調節

- ① 画像処理を行いたい静止画を画面右にある「Image List」から1枚選択します。
- ② 「 Parameters」アイコンをクリックすると、新しいウィンドウが開きます。上から、Light : 明るさ、Contrast : コントラスト、Saturation : 彩度、Hue : 色調が調節できます。
画面右に調節した場合の画像が、リアルタイムで表示されます。



- ③ 「 RGB」アイコンをクリックすると、新しいウィンドウが開きます。
上から、R : 赤色、G:緑色、B : 青色が調節できます。

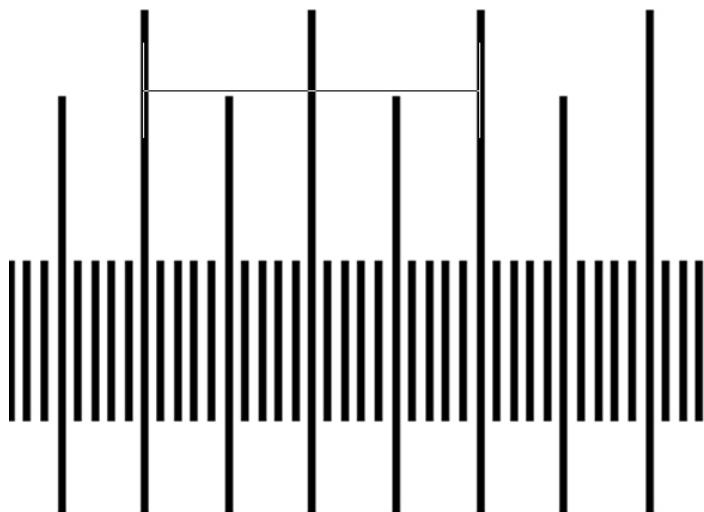


2-4 測定

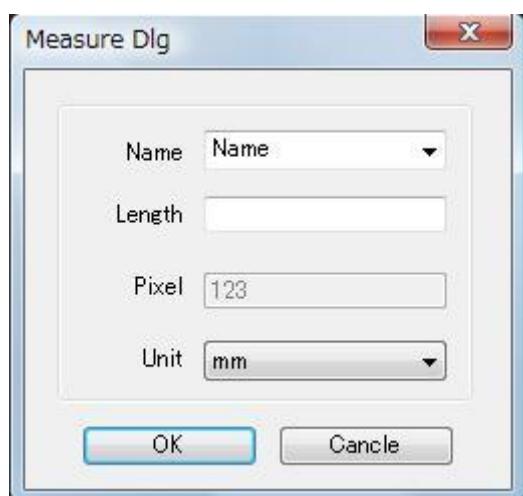
ツールバーにある、アイコンを使用し、測定します。

① スケール設定

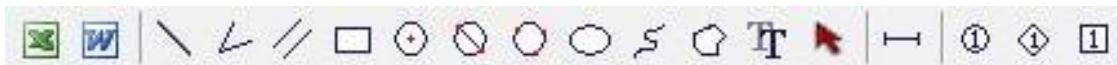
正確に測定するにあたり、スケール設定を最初に行います。手順は次の通りです。まず、標準とするスケールを用いて、一枚のスケール画像を撮影します。次に、撮影した画像を読み込み、ツールバーにありますアイコンをクリックします。そして、図中の二つ標定点の間に一本の直線を引き、スペースキーを押します。



すると、下図のような新しいウィンドウが開きます。「Name」にスケールの名前を入力します。「Length」に測定した実寸法を入力します。最後に「Unit」で単位を選択します。単位は「 μm 」「mm」「cm」を選択できます。「OK」をクリックすると設定は完了します。



② 測定



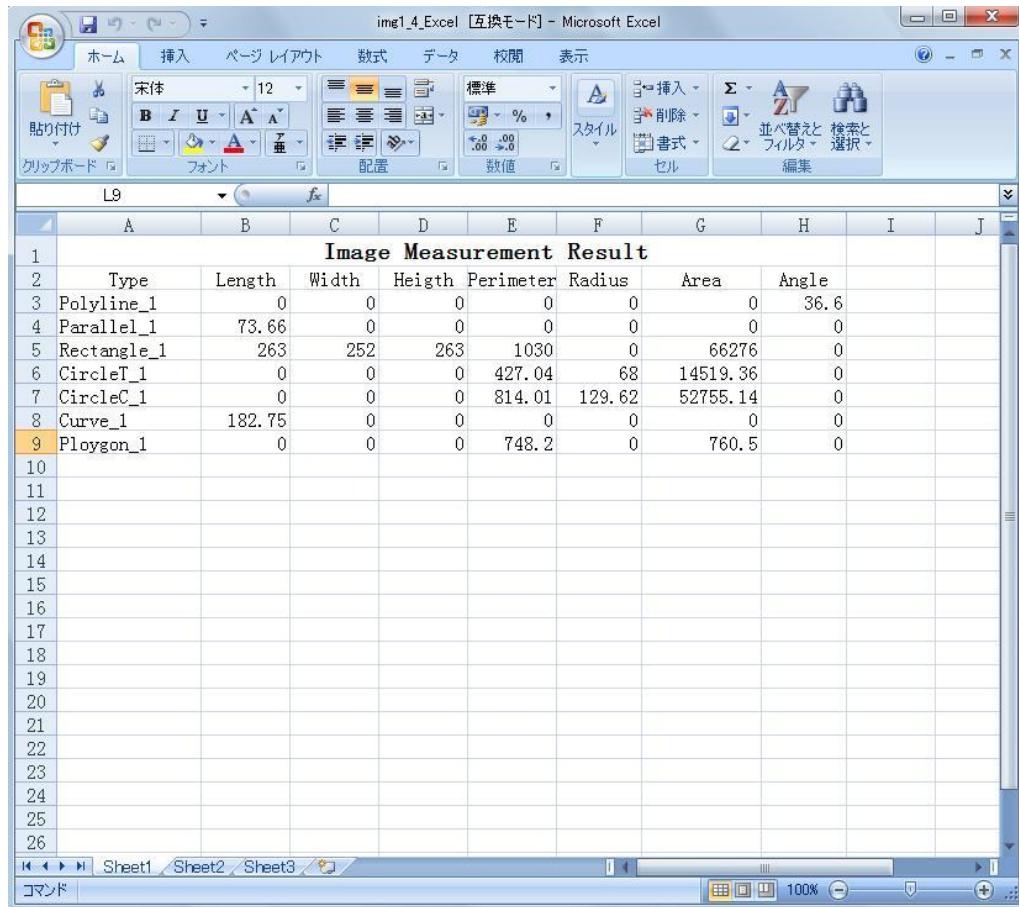
アイコン	名 称	機 能
Excel	Excel	エクセルに測定値等を書出す
Word	Word	ワードに測定値等を書出す
\	Line	直線の長さを測定
<	Angle	2直線による角度を測定
//	Parallel	平行線の間隔を測定
□	Rectangle	四角形の幅、高さ、周囲、面積を測定
○	Circle	円の半径、円周、面積を測定（中心指定）
◎	Circle_D	円の半径、円周、面積を測定（2点指定）
○	Circle_T	円の半径、円周、面積を測定（3点指定）
○	Ellipse	橢円の高さ、幅、円周、面積を測定
曲线	Curve	曲線の長さを測定
○	Polygon	多角形の周囲、面積を測定
T	Text	文字
→	Arrow	矢印
←	Rulers	指定した長さ、太さ、色の直線
① ④ ①	Counter	丸形、菱形、四角形のカウント機能

「Polygon」と「Curve」は複数の点で構成されるため、測定する時はマウス左ボタンで複数点選択します。同じ点を連続2回クリック（ダブルクリックではない）すると図が完成します。作図中、取消したい場合はマウス右ボタンをクリックすると取消せます。

図が完成すると自動的に長さや面積などの測定値が表示されます。

③ エクセル・ワードでデータ表示

ツールバーの アイコンをクリックすると、自動的にエクセルが立ち上がり、測定したデータが表示されます。



The screenshot shows a Microsoft Excel spreadsheet titled "img1_4_Excel [互換モード] - Microsoft Excel". The data is organized into columns labeled A through J. The first row contains the header "Image Measurement Result". The second row contains sub-headers: Type, Length, Width, Height, Perimeter, Radius, Area, and Angle. Subsequent rows list specific shapes with their corresponding measurements. Row 9, which contains the data for "Ploygon_1", is highlighted in yellow.

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	Image Measurement Result									
2	Type	Length	Width	Height	Perimeter	Radius	Area	Angle		
3	Polyline_1	0	0	0	0	0	0	36.6		
4	Parallel_1	73.66	0	0	0	0	0	0		
5	Rectangle_1	263	252	263	1030	0	66276	0		
6	CircleT_1	0	0	0	427.04	68	14519.36	0		
7	CircleC_1	0	0	0	814.01	129.62	52755.14	0		
8	Curve_1	182.75	0	0	0	0	0	0		
9	Ploygon_1	0	0	0	748.2	0	760.5	0		
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										

また、ツールバーの アイコンをクリックすると、自動的にワードが立ち上がり、測定したデータと画像が表示されます。

2-5 保存と再生

① 保存

メニューバーの「File」から「Save As」を選択します。すると、保存するフォルダ一とファイル名、ファイルの種類を選択して保存することができます。ファイルの種類は、「BMP」「jpeg」に加え、このソフトウェア独自の「rzmk」で保存する事が可能です。「BMP」「jpeg」ですと、測定したデータも一つの画像として保存されてしまいますが、「rzmk」の場合、画像と測定データが別々のものとして保存されるため、データを再編集する事が可能です。

② 再生

メニューバーの「File」から「Open」を選択するか、ツールバーにあるアイコンをクリック、ファイルの場所を指定する事で、そのファイルを表示する事ができます。弊社カメラで撮影した画像ではなくとも、「BMP」か「jpeg」形式の画像も表示可能です。

◇注意事項◇

- ・インストールする前に、必ず動作環境を満たしているか確認してください。
 - ・顕微鏡のレンズ部分には手を触れないでください。
 - ・レンズが汚れた場合は、レンズ洗浄液をつけたレンズ用ペーパーで軽く拭いてください。
 - ・本体やコードが汚れた場合は、すぐに拭きとってください。
 - ・本体に強い衝撃を与えないでください。
 - ・日光及び強力な照明に長時間当てないでください。
 - ・高温多湿を避け、埃や汚れが付かないよう保管してください。
 - ・CCDに付着したほこりは画像に写り込むことがあるので、ブロアーで清掃してください。
 - ・ディスクを持つ時、ディスク面に手を触れないでください。
 - ・ディスクは両面とも、指紋、汚れ、キズ等をつけないように取り扱ってください。
 - ・ディスクが汚れたときは、柔らかい布で内周から外周に向けて放射線状に軽く拭き取ってください。
 - ・ディスクは両面とも、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シール等を貼付しないでください。
 - ・直接日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には保管しないでください。
 - ・ディスクは使用後、元のパッケージに入れ保管してください。
 - ・これはW i n d o w s用のCD-ROMドライブで使用する為のソフトウェアです。 音楽用CDプレーヤーや他の機種では使用できません。 ご注意ください。
 - ・ソフトウェアをインストール中、ディスクを取り出さないでください。
 - ・ソフトウェアを権利者の許諾なく貸与、複製等を禁止します。
-



八洲光学工業株式会社

(〒351-0113)埼玉県和光市中央1-7-14 根本ビル2階

TEL : 048-424-8818 FAX : 048-424-8966

<http://www.microscope.co.jp>

yashima@microscope.co.jp



YASHIMA OPTICAL CO.,LTD.

www.microscope.co.jp